

## 認知グループ 3

## 平成 29 年度 第 2 回 議事録

【年間テーマ 認知を抱えた方のケアと抑制をしないための工夫】

平成 29 年 7 月 13 日提出

日付	平成 29 年 6 月 10 日 (土)			
場所	天神福岡ビル		記録者名：山下 真智子	
出席者 (敬称略)	東福岡和仁会病院 中川 未希	水城病院 瀧口 千里	北九州古賀病院 鶴田 かやの	古森病院 門山 安子
	有吉病院 長濱 百合	原土井病院 藤井 貴子	金隈病院 田中 英利	杉病院 若松 直子
	丸山病院 山村 英彰	北九州津屋崎病院 山下 真智子		
テーマ	ミトン患者の状態と対応			
結論	<p>ミトンを外す取り組み</p> <p>①ミトンを時間帯で使い分ける 経管時はミトン、経管以外は鍋つかみを使用</p> <p>②腹帯で対応</p> <p>③家族の面会時はミトンを外す</p> <p>④身体拘束ハンドブックの作成</p> <p>⑤急性期からきてもすぐにとるのではなくリハビリが介入し アセスメントを行う</p> <p>⑥手袋を工夫して抜くまで時間稼ぎをする</p> <p>⑦抜いてもいいという考え方で抑制をしていない</p>			

決定事項	どこまでが抑制か、なんのためのミトンなのかを考え抑制が少しでも改善できるように取り組む
備考	
次回討論項目	ミトンを外す取り組みの発表 (アセスメント表、チェック表を活用し外すことが出来たか) 見守り患者の報告

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)